

優秀
将来世代応援
企業賞

住友電装 株式会社（三重県）



代表者：代表取締役執行役員社長 川井 文義

所在地：三重県四日市市浜田町5番28号（本社）

業種：製造業

事業内容：自動車用・機器用ワイヤーハーネスの製造販売、ワイヤーハーネス用・電気機器用部品の製造販売、自動車用電線の製造販売

設立年：1917年（大正6年）

従業員数：6,939人（男性 5,482人、女性 1,457人）

URL：<https://www.sws.co.jp>

企業の取り組み状況等

背景

弊社では「ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）」を経営戦略として推進しています。グローバルに事業を展開する弊社にとって、多様性の受容は経営に直結する重要なテーマと考えているためです。多様な人材が活躍できる会社では誰もが生き生きと働くことができ、そのような会社こそが、この先の100年も大きく成長していけると考えています。

【マネジメント改革】（マネージャー層の意識改革）

- ・イクボス研修の実施 1,339名受講（2017～2019年度）
- ・「イクボスマネジメントガイドブック」を基幹職向けに配布

【多様な人材の活躍推進】（社内の多様性受容）

- ・ジョブリターン制度の導入
- ・女性向けキャリア形成研修の導入
- ・障がい者雇用の推進（特例子会社「SWSスマイル」の設立）
- ・LGBT理解促進のためのeラーニング開講、「LGBT相談窓口」の設置



取組

【働き方見直し】（働き方と休み方の柔軟性向上・意識改革）

- ・子が小学校を卒業するまで取得可能な短時間勤務制度の導入
- ・フレックスタイム制度の導入
- ・アニバーサリー休暇（A有休）/ブラッシュアップ休暇（B有休）導入（有休の連続取得促進）
- ・リリーフポイント制度導入（失効有休のポイント化。ポイント利用で育休一部有休化など）
- ・全社員へ「Work&Lifeハンドブック」配布
- ・育休中社員を対象とする「パパ・ママミーティング」開催
- ・社内保育所「SWSこねくとキッズ」運営
- ・在宅勤務制度の導入（対象者：育児・介護等特定の事情を持つ社員）
- ・勤務間インターバルの導入

成果

- ・職場ごとに計画的な休暇取得に対する意識が高まり、休みやすい環境づくりにつながった。
- ・男性の育休取得率が17.7%（2015年度）⇒44.9%（2019年度）と、向上した。
- ・プラチナくるみん認定取得（2016年度）
- ・2019年度「みえの働き方改革推進企業表彰」においてベストプラクティス賞を受賞
- ・「健康経営優良法人2019」ホワイト500認定。「健康経営優良法人2020（大規模法人）」認定

応援してます！

「部下を育成するボス」イクボスとして、部下のやりがいを高め、会社や業務が大変な時にも踏ん張れるチームでありたいと思っています。また仕事と私生活は完全に切り離せるものではないとも考えていますので、どちらも充実させるために頑張ろう！という気持ちを伝えられるように心がけています。当社は私生活を支援するような制度も整っていますので、私自身もぜひ活用して、生き生き職場をみんなで作っていききたいと思っています。

活用しました！

保育園の送り迎えと自分の通勤時間を考えると、どうしても短時間勤務にならざるを得ませんでした。しかし在宅勤務を利用すると通勤時間を削減することができるため、月に数回ではありますがフルタイムでの勤務ができるようになりました。業務が繁忙な時期や、自分でやり切りたい仕事があるときは特に助かっています。その他にも「在宅でもできる仕事」、「社内でやるべき仕事」など、内容を切り分けて考えられるようになり、ワークシェアなど業務効率化の面で視野が広がったと思います。そのような仕事の仕方を職場の人にも理解してくれ、良い環境だと実感しています。

